









2

成 長 支 援







ファクトか、オーダーか。

思考のフレームワークを提供する

異動してきたCさんは初配で協賛案件が多く、戦略立案から制作実行までを一気通貫で経験してきていなかった。

得意先の意向を理解し、スタッフにディレクションして、プロジェクトを推進するには「考える」プロセスが必要。Cさんには、得意先が言ったことがファクトなのか、それともオーダーなのかを切り分けて受け取り、打ち返し方を考えるように指導した。

その後も、こちらから積極的に関わって「考える」癖をつけてもらうようにしている。

彼女の人間性や関係構築力という元々の強みに戦略的な思考を乗せていく育成が、うまく機能し始めていると感じる。
(部長)

2

0

CS異動者コメント

“「考える」とは何かを、具体的に伝える”

マルチクライアントを担当する異動先のチームの人たちは、仕事のゴールを描き、後々得意先が言ってくるようなことやあらゆる可能性を先回りして動いている。

部の方針として「考える力」を大事にしている、「考えるとは、ゴールを明確にし、そこから逆算して『誰に、何を、どう伝えるか』『そのために何を準備すべきか』を先回りして設計できることだ」と教わり、自分でも必死にゴールを考えてステップを書き出すようになった。

今の部署では「仕事のやり方」ではなく、「仕事の考え方」をちゃんと教われたと感じている。



CS異動者は、ディレクターの指示を受けて動く立場から、徐々に自分を中心となって自律的にまわす立場へのシフトが求められる年次です。情報や思考を整理するフレームワークや具体的な行動指針を提供することも、自走力の向上に役立ちます。



CS異動者コメント

“「考える」とは何かを、具体的に伝える”

マルチクライアントを担当する異動先のチームの人たちは、仕事のゴールを描き、後々得意先が言ってきそうなことやあらゆる可能性を先回りして動いている。

部の方針として「考える力」を大事にしている、「考えるとは、ゴールを明確にし、そこから逆算して『誰に、何を、どう伝えるか』『そのために何を準備すべきか』を先回りして設計できることだ」と教わり、自分でも必死にゴールを考えてステップを書き出すようになった。

今の部署では「仕事のやり方」ではなく、「仕事の考え方」をちゃんと教われたと感じている。

ファクトか、オーダーか。 思考のフレームワークを提供する

異動してきたCさんは初配で協賛案件が多く、戦略立案から制作実行までを一気通貫で経験してきていなかった。

得意先の意向を理解し、スタッフにディレクションして、プロジェクトを推進するには「考える」プロセスが必要。Cさんには、得意先が言ったことがファクトなのか、それともオーダーなのかを切り分けて受け取り、打ち返し方を考えるように指導した。

その後も、こちらから積極的に関わって「考える」癖をつけてもらうようにしている。

彼女の人間性や関係構築力という元々の強みに戦略的な思考を乗せていく育成が、うまく機能し始めていると感じる。
(部長)



成長支援

3

主体性の引き出し